

## < 中国 > 宇部工業高等専門学校

\*\*\*\*\*断り\*\*\*\*\*

図や一部文章は当該高専 HP 及び当該高専が作成する資料より引用

宇部工業高等専門学校 HP : <https://www.ube-k.ac.jp/>

学校案内 2021 : <https://www.ube-k.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2015/03/20200602.pdf>

専攻科案内 2021 :

[https://www.ube-k.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2015/03/senkoka\\_2021.pdf](https://www.ube-k.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2015/03/senkoka_2021.pdf)

学校要覧 2020 : <https://www.ube-k.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2015/03/20200703.pdf>

\*\*\*\*\*

\*アクセス(図は学校要覧より引用)

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号



図1 アクセスマップ

### \*特色

- ・1962年に創立
- ・本科は機械工学科、電気工学科、制御情報工学科、物質工学科、経営情報学科の5学科編成である
- ・専攻科は機械工学科、電気工学科、制御情報工学科卒業者が進める生産システム工学専

攻、物質工学科卒業者が進める物質工学専攻、経営情報学科卒業者が進める経営情報工学専攻の3専攻編成である

・JABEE 認定校

\*教育目標・教育理念(一部文章は宇部高専 HP より引用)

### 教育理念

宇部工業高等専門学校（以下、「本校」という。）では、以下の教育理念を掲げて、学生を教育する。

あらゆる社会活動を営む上で人間及び社会人としての倫理が全てに優先する。

これを基本とし、本校は

1. 温かい人間性と豊かな国際性を備え、
2. 創造的目標に対して常に向上心をもって、
3. 果敢に粘り強く努力を傾注できる人材を育成する。

この本校の基本的教育理念は次の言葉で表現される。

***Be human, be tough and be challenge-seeking.***

### 教育方針

教育理念を実現するための本校の教育方針は次の4点である。

1. 豊かな心と優れた感受性を持ち、学生として自主的な責任ある行動と規律正しい生活ができる人間に育てる。
2. 自らの専門分野の知識と幅広い知識を持ち、適切な手段を用いて課題解決に対応できる人間に育てる。
3. 実技教育を重視し、理論に裏打ちされた創造力と豊かな国際性を身につけた実践的な能力ある人間に育てる。
4. “もの”を新たに創造するために必要な総合的能力を有する人間に育てる。

### 養成すべき人材像

本校の教育理念に基づき、次の能力を持つ人材を養成する。

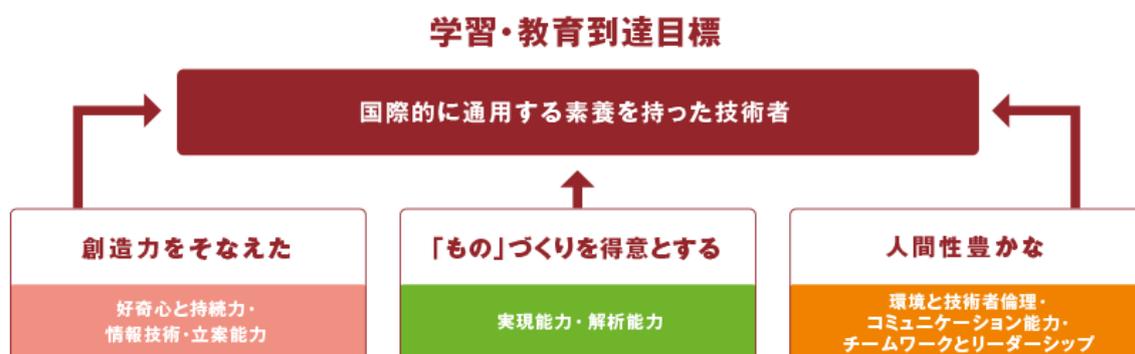
1. 社会人として生活していく上で必要な豊かな教養と倫理を備えた人材を養成する。
2. 専門科目を理解し、専門に関わる学問を発展させるための基礎となる学力を備えた人材を養成する。
3. 国内のみならず、国際社会において自分の考えを表現できるよう十分な語学力を備えた人材を養成する。
4. 専門に関わる確たる学力を備えた人材を養成する。
5. 課題探求能力を有し、設定した課題に向かって果敢に挑戦できる実践的人材を養成する。

6. 事象・現象を複眼的視野をもって総合的に捉え、目標とする“もの”を具体的にデザインし、創造できる人材を養成する。

本校は、「もの」づくりを得意とする技術者の養成を目指している。そのために本科では、人間倫理の涵養を最優先し、自然科学に関する基礎学力、語学力、情報処理能力を養うとともに、各学科では、それぞれ、機械工学、電気工学、制御情報工学、物質工学、経営情報学に関する技術的・実践的基礎能力を培う。

専攻科では、自然科学に関するより進んだ学力と上述した各専門分野の学問・技術に関わるさらに高度な能力を養成するとともに、これらを融合・複合して、事象・現象を複眼的視野で総合的に捉えることができる能力を養成する。

本校が掲げる学習・教育目標を次に示す。



### 創造力をそなえ、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな技術者の育成をめざす

ここで言う「もの」には、機械・機器などのハードウェアおよび材料・物質のみならず、情報処理、計測、システム構築などのソフトウェアが含まれる。

#### 創造力をそなえた技術者をめざすために

- **A.** 好奇心と探求心を常にもち、新しい「もの」の創造・開発に向けて粘り強く努力を継続できる持続力を身につけること。(好奇心と持続力)
- **B.** 情報技術をあらゆる場面に応用できる能力を身につけること。(情報技術)
- **C.** 幅広い知識や技術を集約して、新しい「もの」を立案できる能力を身につけること。(立案能力)

#### 「もの」づくりを得意とする技術者をめざすために

- **D.** 社会の要求に応じて「もの」を実現できる能力を身につけること。(実現能力)
- **E.** 現象を論理的に理解し、解析できる能力を身につけること。(解析能力)

#### 人間性豊かな技術者をめざすために

- **F.** 社会的責任をもち、技術が人類や環境に与える影響を考慮できること。(環境と技術者倫理)
- **G.** 的確な表現力とコミュニケーション力を身につけること。(コミュニケーション能力)

- **H.**自ら行動の模範を示すことができ、チームで仕事をするための能力を身につけること。  
(チームワークとリーダーシップ)

\*3つのポリシー(一部文章及び表、URLは宇部高専HPより引用)

### ディプロマ・ポリシー (卒業・修了認定の方針)

#### 機械工学科

機械工学科は、工業製品の研究開発、設計、生産技術などに係わる実践的技術者を育成するため、本校に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

1. 基礎となる物理・化学の知識と理解力を身に付け、論理的なものの見方や考え方ができ、専門分野における実験技術・能力を習得している。また、課題に挑戦できる能力を有し、果敢に挑戦できる実践的能力を修得している。
2. 情報リテラシー、基礎的な情報処理技術、および情報論理の基礎的な知識を習得し、各種データの解析ができる。
3. 専門分野の知識を習得し、物事の立案に役立てることができる。
4. 専門分野に関する応用的・先端的技術に触れ、“もの”の実現に必要な事項が理解できる。
5. 数学や力学の基礎を学び、実験結果や簡単な自然現象、工学現象を解析でき、専門分野における力学系コア科目を習得している。
6. 社会、文化、歴史、政治経済を学び、豊かな教養と倫理を身に付けている。
7. 作文、プレゼンテーション、ディベートができる国語力を身に付け、コミュニケーションがとれる基礎英語力を習得している。

#### 電気工学科

電気工学科は、電力、電子、制御、情報・通信などの分野の実践的電気技術者を育成するため、本校に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

1. 基礎となる物理・化学の知識と理解力を身に付け、論理的なものの見方や考え方ができ、専門分野における実験技術・能力を習得している。また、課題に挑戦できる能力を有し、果敢に挑戦できる実践的能力を修得している。
2. 情報リテラシー、基礎的な情報処理技術、および情報論理の基礎的な知識を習得し、各種データの解析ができる。
3. 専門分野の知識を習得し、物事の立案に役立てることができる。
4. 専門分野に関する応用的・先端的技術に触れ、“もの”の実現に必要な事項が理解できる。
5. 数学や力学の基礎を学び、実験結果や簡単な自然現象、工学現象を解析できる。

6. 社会、文化、歴史、政治経済を学び、豊かな教養と倫理を身に付けている。
7. 作文、プレゼンテーション、ディベートができる国語力を身に付け、コミュニケーションがとれる基礎英語力を習得している。

### 制御情報工学科

制御情報工学科は、情報通信技術を駆使し、ロボットなどの動きを制御することができる実践的情報技術者を育成するため、本校に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

1. 基礎となる物理・化学の知識と理解力を身に付け、論理的なものの見方や考え方ができ、専門分野における実験技術・能力を習得している。また、課題に挑戦できる能力を有し、果敢に挑戦できる実践的能力を修得している。
2. 情報リテラシー、基礎的な情報処理技術、および専門分野としての情報通信系科目を習得し、各種データの解析や情報技術を応用できる。
3. 計測・制御など幅広くシステム系科目の知識や技術を習得し、情報技術を含めて物事の立案に役立てることができる。
4. 専門分野に関する応用的・先端的技術に触れ、“もの”の実現に必要な事項が理解できる。
5. 数学や力学の基礎を学び、実験結果や簡単な自然現象、工学現象を解析できる。
6. 社会、文化、歴史、政治経済を学び、豊かな教養と倫理を身に付けている。
7. 作文、プレゼンテーション、ディベートができる国語力を身に付け、コミュニケーションがとれる基礎英語力を習得している。

### 物質工学科

物質工学科は、化学工業または生物工業における開発、生産などに係わる実践的技術者を育成するため、本校に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

1. 基礎となる物理・化学の知識と理解力を身に付け、論理的なものの見方や考え方ができ、専門分野における実験技術・能力を習得している。また、課題に挑戦できる能力を有し、果敢に挑戦できる実践的能力を修得している。
2. 情報リテラシー、基礎的な情報処理技術、および情報論理の基礎的な知識を習得し、各種データの解析ができる。
3. 化学品や材料の設計・製造、食品や医薬品の検査・製造に関わる知識や技術を習得し、各種データの解析ができる。
4. 専門分野に関する応用的・先端的技術に触れ、“もの”の実現に必要な事項が理解できる。
5. 数学や力学の基礎を学び、実験結果や簡単な自然現象、工学現象を解析できる。

6. 社会、文化、歴史、政治経済を学び、豊かな教養と倫理を身に付けている。
7. 作文、プレゼンテーション、ディベートができる国語力を身に付け、コミュニケーションがとれる基礎英語力を習得している。

### 経営情報学科

経営情報学科は、経済社会と情報技術の発展に対応し得る実践的知識と技術を有する「経営のエンジニア」を育成するため、本校に在籍し、以下のような能力を身に付け所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

1. 基礎となる物理・化学の知識を身に付け、自然現象が理解でき、論理的なものの見方や考え方ができる。また、課題に挑戦できる能力を有し、果敢に挑戦できる実践的能力を修得している。
2. 情報リテラシー、基礎的な情報技術、および情報論理の基礎的な知識を習得し、各種データの解析ができる。
3. 専門分野の知識を習得し、物事の立案に役立てることができる。
4. 専門分野に関する応用的・先端的技術に触れ、“もの”の実現に必要な事項が理解できる。
5. 数学や力学の基礎を学び、実験結果や簡単な自然現象、工学現象を解析できる。
6. 社会、文化、歴史、政治経済を学び、豊かな教養と倫理を身に付け、国際的な視点から物事を考慮できる。
7. 作文、プレゼンテーション、ディベートができる国語力を身に付けるとともに、コミュニケーションがとれる基礎英語力を習得している。

### 生産システム工学専攻

生産システム工学専攻では、先端工学技術の発展に対応し得る知識を持った独創的で解析力に優れた技術者を育成するため、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認定する。

1. 高度な物理学・化学の知識を習得し、自然現象が理解できる。また社会の仕組みや実務問題を理解できる。総合的能力を有する開発型技術者・研究者に必要な能力を養う。
2. 情報処理技術を習得し、情報技術を駆使できる。
3. 自分の専門分野だけでなく他分野も理解できる幅広い知識を持ち、具体的に“もの”をデザインできる。
4. 工学に関する基礎的な技術や知識、さらに専門分野に関する応用的・先端的技術・知識を総合し、問題を解決し具体的な“もの”を実現できる。
5. 高度な数学や専門分野の応用的・先端的技術・知識に加えて、専門分野以外の実験技術を習得し、事象・現象を総合的に捉え解析できる能力を身に付けている。
6. 技術者としての社会的責任や、技術が自然や社会に与える影響を理解し、幅広い見地

の下で物事を考慮し、適切な判断ができる。

7. 日本語で研究発表できるプレゼンテーション能力を身に付けている。

### 物質工学専攻

物質工学専攻では、物質変換、エネルギー変換技術、バイオテクノロジー及び環境保全の発展に対応し得る高度な知識と技術を有する技術者を育成するため、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認定する。

1. 高度な物理学などの知識を習得し、自然現象が理解できる。また社会の仕組みや実務問題を理解できる。総合的能力を有する開発型技術者・研究者に必要な能力を養う。
2. 情報処理技術を習得し、情報技術を駆使できる。
3. 応用化学と生物工学の専門的な知識・技術を駆使することにより、新しい“もの”をデザインできる。
4. 応用化学と生物工学の基礎的な知識・技術、さらに専門分野に関する応用的・先端的技術・知識を総合し、問題を解決し具体的な“もの”を実現できる。
5. 高度な数学や専門分野の応用的・先端的技術・知識に加えて、応用化学と生物工学の実験技術を習得し、事象・現象を総合的に捉え解析できる能力を身に付けている。
6. 技術者としての社会的責任や、技術が自然や社会に与える影響を理解し、幅広い見地の下で物事を考慮し、適切な判断ができる。
7. 日本語で研究発表できるプレゼンテーション能力を身に付けている。

### 経営情報工学専攻

経営情報工学専攻では、経済社会と情報技術の発展に対応し得る高度な知識と技術を有する技術者（経営のエンジニア）を育成するため、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認定する。

1. 社会の仕組みや実務問題を理解できる総合的能力を有する開発型技術者・研究者に必要な能力を身に付けている。
2. 情報技術を駆使し、各種データの解析ができる。
3. 自分の専門分野だけでなく他分野も理解できる幅広い知識を持ち、具体的に“もの”をデザインできる。
4. 工学に関する基礎的な技術や知識、さらに専門分野に関する応用的・先端的技術・知識を総合し、問題を解決し具体的な“もの”を実現できる。
5. 高度な数学や専門分野の応用的・先端的技術・知識に加えて、専門分野以外の知識・技術を習得し、事象・現象を総合的に捉え解析できる能力を身に付けている。
6. 技術者としての社会的責任や、技術が自然や社会に与える影響を理解し、幅広い見地から物事を考慮し、適切な判断ができる。
7. 日本語で研究発表できるプレゼンテーション能力を身に付けているとともに、コミュ

ニケーションがとれる英語力を習得している。

### カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針）

ディプロマ・ポリシーに掲げた能力を育成するため、一般科目において自然科学に関する基礎学力、語学力、情報処理能力を養うとともに、各学科では、それぞれ、機械工学、電気工学、制御情報工学、物質工学、経営情報学に関する実践的基礎能力を培うための専門科目を用意し各学年に配置している。

### 機械工学科

機械工学科では、設計法、材料力学、熱力学などの機械の専門基礎科目の教育に重点を置くとともに、急速な電子情報技術の進展に対応できるように、電気・電子、情報処理、ロボット工学などの教育にも力を入れている。実践的教育として機械工学実験、工作・電子実習、設計製図・CAD に十分な時間を充当し、技術者として必要な知識と技術をしっかり身に付けさせるとともに、卒業研究では、個別指導のもとで、新規な課題に取り組み、自主的な学習・研究能力、問題解決能力及びプレゼンテーション能力の育成に力を入れている。

[授業科目の流れ図](#) 

### 電気工学科

電気工学科では、電気・電子回路及び電気磁気学の基礎から、発電や送電などの電力システム技術、シーケンスなどの制御技術、コンピュータや携帯端末などの情報・通信技術、また半導体や集積回路などの新しい電子デバイスについて学習する。これに関連する多くの専門科目と実験実習を通して電気工学の専門知識と技術を身に付け、さらに卒業研究を通して問題解決能力を習得することにより、電気工学分野の実践的技術者を育成することを目指している。

[授業科目の流れ図](#) 

### 制御情報工学科

制御情報工学科では、第1学年から第5学年まで一貫した「組込みシステム」に関する講義・実習・実験を学ぶ。情報系の科目として、プログラミング、離散数学、データ構造とアルゴリズム、情報理論など、またシステム系の科目として電気電子回路、制御工学、メカトロニクスなどが開講される。実践的科目として、制御情報工学実習、工学実験により情報通信技術を身に付ける。また答えの無い課題への解決能力を育成するため第4学年および第5学年で卒業研究があり、自主的な学習・研究能力、問題解決能力およびプレゼンテーション能力を習得する。

[授業科目の流れ図](#) 

## 物質工学科

物質工学科では、「化学」と「生物」の二つの専門性を身に付ける。第 2 学年から授業、実験等の本格的な専門教育が始まり、第 4 学年までに大学レベルの基礎知識を習得する。色々な機能・性質をもつプラスチックやセラミックスなどの応用化学系の知識と技術を身に付ける。また、生き物の特徴・はたらきを活かした食品や医薬品などの設計や製造技術に関わる生物系の知識と技術も身に付ける。同時に、それらの生産・管理に必要な化学工学・分析等の実務的な技術や、環境保全への応用について学ぶ。また、第 4 学年および第 5 学年では卒業研究などがあり、研究・開発能力や問題解決能力、そしてプレゼンテーション能力を身に付ける。

[授業科目の流れ図](#) 

## 経営情報学科

経営情報学科では、「経営」と「情報」の融合を目指したカリキュラムにより、簿記・会計、プログラミング、経営工学などの科目を学び、経営に関する科学的な思考力やシステム開発技術を習得する。

また、第 4 学年および第 5 学年で行う卒業研究等では、与えられた課題に関する文献を調査し、その課題の背景や関連分野の動向を把握・整理する能力を身に付け、研究課題の自主的・継続的な遂行を通じて、問題の発見能力や解決能力、研究手法、共同作業の進め方などを体得する。

[授業科目の流れ図](#) 

専攻科では、“もの”を新たに創造するために、必要な情報収集・解析・企画・立案及び設計等に関する総合的能力を有する開発型技術者・研究者を養成するために、以下の教育目標に沿った教育課程を編成する。

1. 応用的及び先端的専門科目を理解することを可能にする高度な数学、物理学、化学等の基礎学力を養成する。
2. 外国語でのコミュニケーションを可能とする英語力を習得させる。
3. 情報技術を駆使できる能力を養成する。
4. 機械工学、電気工学、制御情報工学、物質工学、および経営情報工学のそれぞれの学問（応用的及び先端的専門科目）に関するさらに高度な能力を養成する。その水準としては、大学院工学研究科修士課程 1 年次のレベルを目指す。
5. 4 に示したそれぞれの工学の事象・現象を総合的に捉え、複眼的視野の下で目標とする“もの”を具体的にデザインし、これを創造するためのシステムを構築できる能力を養成する。

上記の教育課程を編成する各科目の学修の成果は、試験やレポートなどシラバスに記載された評価方法に沿って評価する。

## アドミッション・ポリシー（入学者選抜の基本方針）

本科

### 1. 求める学生像

宇部工業高等専門学校は、**Be human, be tough and be challenge-seeking.**を教育理念に掲げ、創造力を備え、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな技術者の育成を目指している。本校では一般科目と専門科目を適切に配分した5年間の一貫教育を行い、幅広い知識を持ち、創造力と豊かな国際性を身につけた実践的技術者を育成する。

このため、本校では次のような人を求めている。

向学心に溢れ、自ら将来の道を切り拓こうとする学生の入学を心から歓迎する。

- 技術者への夢を抱いている人
- 豊かな人間性を持っている人
- 謙虚かつ論理的にものごとを判断できる人
- 向上心をもって創造的目標に対して粘り強く努力できる人
- 世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

このような人たちが集い、「もの」を創り出す技術に取り組み、心豊かな人間に成長してくれることを望んでいる。

「理科」や「数学」が好きな人、「技術・家庭」が得意な人、生徒会やクラブ活動に積極的に参加した経験のある人を歓迎している。

機械工学科	機械工学科では、急速な技術革新に対応できるように専門基礎科目に重点をおき、知識と技法を習得する。さらに幅広い分野に対応できる技術者になるための勉強をする。 本学科では次のような人を求めている。	■いろいろなものを作ることが好きな人 ■自動車などの設計製作に興味がある人 ■これまでのイメージを超えた新しいロボットの可能性を追求したい人
電気工学科	電気工学科では、電気、電子、制御、通信・情報など電気全般について学び、これらの分野に対応できる電気技術者になるための勉強をする。 本学科では次のような人を求めている。	■電気に関わる分野に関心を持っている人 ■電力や情報・通信など社会基盤を作る技術者になりたい人 ■情報や電子デバイスなど先端技術にチャレンジしたい人
制御情報工学科	制御情報工学科では、情報通信の知識を駆使し、組み込みシステム技術によりロボットなど	■コンピュータのソフトウェアやネットワークなどの分野

	<p>の動きを制御することができる情報通信技術者になるための勉強をする。 本学科では次のような人を求めている。</p>	<p>に関心がある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ コンピュータのハードウェアの分野に興味がある人</li> <li>■ 「ものづくり」や「もののしくみ・からくり」に興味があり、好奇心旺盛な人</li> </ul>
<p><b>物質工学科</b></p>	<p>物質工学科では、物質や生物の性質・機能を原子・分子のレベルで理解し、化学的または生物学的な方法を用いて化学品・材料（繊維、プラスチック、セラミックスなど）・食品・医薬品などの開発や生産に携わる技術者、あるいはエネルギー・資源の有効利用や地球環境の保全に携わる技術者になるための勉強をする。 本学科では次のような人を求めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 化学や生物に興味を持ち、物質や微生物について勉強したい人</li> <li>■ 資源や環境に関心を持ち、リサイクルや環境について勉強したい人</li> <li>■ 自然現象に興味がある人、実験が好きな人、新しい物質をつくってみたいと思う人</li> </ul>
<p><b>経営情報学科</b></p>	<p>経営情報学科では、経営学全般、情報技術と数理に関わる専門分野を勉強するとともに国際化への対応能力を身に付ける。 本学科では次のような人を求めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 企業の経営管理や仕事の内容に関心がある人</li> <li>■ 情報処理や数理の知識を用いた実践的技術を身に付けた人</li> <li>■ インターネット社会やグローバル社会に対応する能力を活用して、新しいビジネスにチャレンジしたい人</li> </ul>

## 2. 入学者選抜方針

本校では、「幅広い知識を持ち、創造力と豊かな国際性を身につけた実践的技術者」の育成を目的とし、「求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、推薦による選抜、帰国子女特別選抜及び学力検査による選抜を行う。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任を持って推薦した学生で、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書及び推薦書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関して面接を行い、その結果を総合的に評価する。

帰国子女特別選抜においては、豊かな国際性を備え、本校の教育を受けるのに必要な素

養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適正などに関して面接を行い、その結果を総合的に評価する。

学力検査による選抜においては、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、学力検査を行い、その結果を総合的に評価する。

## 編入学

### 1. 求める学生像

宇部工業高等専門学校は、**Be human, be tough and be challenge-seeking.**を教育理念に掲げ、創造力を備え、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな技術者の育成を目指している。本校では一般科目と専門科目を適切に配分した5年間の一貫教育を行い、幅広い知識を持ち、創造力と豊かな国際性を身につけた実践的技術者を育成する。

このため、本校では次のような人を求めている。

向学心に溢れ、自ら将来の道を切り拓こうとする学生の入学を心から歓迎する。

- 「もの」づくりに興味のある人
- 技術者への夢を抱いている人
- 豊かな人間性を持っている人
- 謙虚かつ論理的にものごとを判断できる人
- 向上心をもって創造的目標に対して粘り強く努力できる人
- 世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

このような人たちが集い、「もの」を創り出す技術に取り組み、心豊かな人間に成長してくれることを望んでいる。

「理科」や「数学」が好きな人、「技術・家庭」が得意な人、生徒会やクラブ活動に積極的に参加した経験のある人を歓迎している。

機械工学科	機械工学科では、急速な技術革新に対応できるように専門基礎科目に重点をおき、知識と技法を習得する。さらに幅広い分野に対応できる技術者になるための勉強をする。本学科では次のような人を求めている。	■いろいろなものを作ることが好きな人 ■自動車などの設計製作に興味がある人 ■これまでのイメージを超えた新しいロボットの可能性を追求したい人
電気工学科	電気工学科では、電気、電子、制御、通信・情報など電気全般について学び、これらの分野に対応できる電気技術者になるための勉強をする。	■電気に関わる分野に関心を持っている人 ■電力や情報・通信など社会基盤を作る技術者になりたい人

制御情報工 学科	本学科では次のような人を求めている。	人 ■情報や電子デバイスなど先端技術にチャレンジしたい人
	制御情報工学科では、情報通信の知識を駆使し、組込みシステム技術によりロボットなどの動きを制御することができる情報通信技術者になるための勉強をする。 本学科では次のような人を求めている。	■コンピュータのソフトウェアやネットワークなどの分野に関心がある人 ■コンピュータのハードウェアの分野に興味がある人 ■「ものづくり」や「もののしくみ・からくり」に興味があり、好奇心旺盛な人
物質工学科	物質工学科では、物質や生物の性質・機能を原子・分子のレベルで理解し、化学的または生物学的な方法を用いて化学品・材料（繊維、プラスチック、セラミックスなど）・食品・医薬品などの開発や生産に携わる技術者、あるいはエネルギー・資源の有効利用や地球環境の保全に携わる技術者になるための勉強をする。 本学科では次のような人を求めている。	■化学や生物に興味を持ち、物質や微生物について勉強したい人 ■資源や環境に関心を持ち、リサイクルや環境について勉強したい人 ■自然現象に興味がある人、実験が好きな人、新しい物質をつくってみたいと思う人
経営情報学 科	経営情報学科では、経営学全般、情報技術と数理に関わる専門分野を勉強するとともに国際化への対応能力を身に付ける。 本学科では次のような人を求めている。	■企業の経営管理や仕事の内容に関心がある人 ■情報処理や数理の知識を用いた実践的技術を身に付けたい人 ■インターネット社会やグローバル社会に対応する能力を活用して、新しいビジネスにチャレンジしたい人

## 2. 入学者選抜方針

本校では、「幅広い知識を持ち、創造力と豊かな国際性を身につけた実践的技術者」の育成を目的とし、「求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、推薦による選抜を行う。

出身学校長が責任を持って推薦した学生で、4年次からの教育に必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関して面接及び口述試問を行い、その結果を総合的に評価する。

## 1. 求める学生像

宇部工業高等専門学校は、**Be human, be tough and be challenge-seeking.**を教育理念に掲げ、本科5年間と専攻科2年間の7年間を通した教育プログラムのもとで、創造力を備え「もの」づくりを得意とする人間性豊かな技術者の育成を目指す。これにより、研究・開発能力を備え地域のみならず国際的な舞台で活躍できる実践的技術者の育成を実現する。向学心に溢れ、自ら将来の道を切り拓こうとする学生の入学を心から歓迎する。

本校専攻科は、複眼的な視野を持って事象・現象を総合的に捉え、目標とする「もの」を具体的にデザインし、創造できる、実践的技術者および応用開発型技術者・研究者を育成することを目指している。

このため、本校専攻科では次のような人を求めている。

- これまでに工学の基礎を理解し修得した人
- 専門分野のより高度な学問を修めたい人
- 専門分野だけでなく、異分野も含め幅広い知識を身に付けたい人
- ハード・ソフトを含めた広い意味の「もの」づくりをしたい人
- 課題に向かって果敢に挑戦する意欲のある人
- 人間社会の発展に貢献したいとの熱意に溢れた人

またレベルアップ、キャリアアップを図りたいと考えている人、生涯学習として人生の充実を図りたいと考えている人なども歓迎する。

<b>生産システム工学 専攻</b>	先端工学技術の発展に対応し得る知識を持った独創的で解析力に優れた技術者の育成を目指す。 したがって本専攻では、機械工学、電気・電子工学、情報工学のいずれかの分野において基礎的な知識・技術をすでに修得した人で、これらをさらに発展させるとともに異分野も含めた幅広い分野を横断的・複合的に学びたい人を歓迎する。
<b>物質工学専攻</b>	物質変換及びエネルギー変換技術の発展に対応し得る高度な知識と技術を有する技術者の育成を目指す。 したがって本専攻では、化学、生物、材料、環境のいずれかの分野において基礎的な知識・技術をすでに修得した人で、これらをさらに発展させるとともに異分野も含めた幅広い分野を横断的・複合的に学びたい人を歓迎する。

## 経営情報工学専攻

経済社会と情報技術の発展に対応し得る高度な知識と技術を有する「経営のエンジニア」の育成を目指す。

したがって本専攻では、経営、情報、数理のいずれかの分野において基礎的な知識・技術をすでに修得した人で、これらをさらに発展させるとともに異分野も含めた幅広い分野を横断的・複合的に学びたい人を歓迎する。

## 2. 入学者選抜方針

本校専攻科では、「研究・開発能力を備え地域のみならず国際的な舞台で活躍できる実践的技術者」の育成を目的とし、「求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜を行う。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任を持って推薦した学生で、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関して面接を行い、その結果を総合的に評価する。

学力検査による選抜においては、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、学力検査を行い、その結果を総合的に評価する。

社会人特別選抜においては、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有し、社会人としての業務実績を基に更なる専門知識の習得に意欲を持つ学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関して面接を行い、その結果を総合的に評価する。

\*JABEE(一部文章及び表、URL は宇部高専 HP より引用)

### JABEE 認定教育プログラムについて

日本技術者教育認定機構(JABEE)は、技術者教育の振興、国際的に通用する技術者の育成を目的として 1999 年 11 月 19 日に設立された。この JABEE による認定制度とは、大学等の高等教育機関で実施されている技術者を育成する教育プログラムが社会の要求水準を満たしているかを国際的な同等性を持つ認定基準に基づいて認定するものである。審査は、教育プログラムの自主性を尊重するとともに、審査を通じてプログラムが教育の改善を図るようになっている。

[日本技術者教育認定機構\(JABEE\)](#) 

### 構成と特徴

本校では学習・教育目標の下に、それぞれ特徴ある具体的なサブ目標を掲げた「生産システム工学」、「物質工学」および「経営情報工学」の3つの教育プログラムを設けている。

「生産システム工学」と「物質工学」教育プログラムは、平成16年度に日本技術者教育認定機構（JABEE）から社会の要求・水準を満たしていると認定された「創造デザイン工学」教育プログラムが平成26年度に改編されたものである。「経営情報工学」教育プログラムも平成20年度に受審、認定を受けている。本校はより良い教育プログラムの実現に向けて外部審査を受けながら教育改善を推進している。

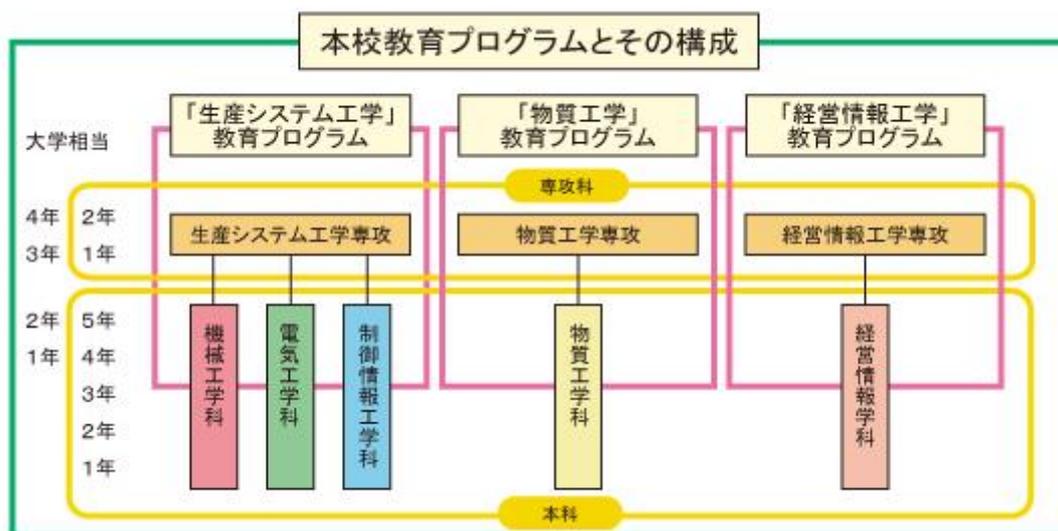


図3 教育プログラム及び構成

### 「生産システム工学」教育プログラム（令和2年度まで認定）

本科の機械工学科、電気工学科、制御情報工学科4、5年生と専攻科の生産システム工学専攻1、2年生を対象に構成されている。本科では学科毎にそれぞれ専門分野の基礎知識や技術を学ぶ。専攻科では専門分野における高度な知識や技術のみならず、他専門分野の知識や実験技術を学び、さらにチームで複合的な工学課題に取り組む演習などを履修する。これらにより専門性に優れ、複眼的な思考を基に課題を解決することができる技術者を育成することを特徴とする。

#### [「生産システム工学」教育プログラムの学習・教育到達目標](#)

### 「物質工学」教育プログラム（令和2年度まで認定）

本科の物質工学科4、5年生と専攻科の物質工学専攻1、2年生を対象に構成されている。本科では物質工学の応用化学と生物工学の基礎知識や技術を学び、専攻科では両方の高度な知識や技術を学ぶ。また、工学現象解析能力を養うため工学総合実験などを履修する。これらにより複眼的な思考能力をもち、急成長する応用化学と生物工学の両分野に実践的な対応ができる技術者を育成することを特徴とする。

#### [「物質工学」教育プログラムの学習・教育到達目標](#)

## 「経営情報工学」教育プログラム（令和元年度まで認定）

本科の経営情報学科4、5年生と専攻科の経営情報工学専攻1、2年生を対象に構成されている。本科では経営管理と情報技術及びこれらを融合した意思決定論などの基礎知識を学び、専攻科では経営管理、情報技術、数理モデルを用いた定量的な分析能力を身につけるとともに工学的アプローチ技法を学ぶ。また、問題解決能力を養うため社会システム工学実験などを履修する。これらにより複眼的な思考能力をもち、情報化時代における企業経営の諸問題を実践的に解決できる技術者を育成することを特徴としている。

### [「経営情報工学」教育プログラムの学習・教育到達目標](#)

## 教育プログラム修了要件

生産システム工学専攻の入学者は「生産システム工学」教育プログラムの履修者、物質工学専攻の入学者は「物質工学」教育プログラムの履修者、経営情報工学専攻の入学者は、「経営情報工学」教育プログラムの履修者となる。

本校の本科を卒業し専攻科に入学した者は、専攻科を修了しかつ学士の学位を取得することで、教育プログラムの修了となる。ただし、他の高等専門学校を卒業し専攻科に入学した者等、専攻科のカリキュラムだけでは本校の教育プログラムの修了要件を満たさない場合がある。この場合、専攻科入学後、本校の本科4、5年の科目や他の高等教育機関の科目を履修して単位を取得する等により、以下に示す要件を満たす必要がある。

### 教育プログラム修了要件（[別表 1、2 参照](#) )

1. 教育プログラムが定めた科目を修得していること。
2. 教育プログラムにおいて、124 単位以上修得していること。
3. 教育プログラムにおいて、数学、自然科学及び科学技術に関する内容が全体の 60% 以上であること。
4. 学士を取得していること（外部評価項目）。

## 授業科目の流れ

学習・教育目標を達成するために必要な授業科目の流れ

生産システム工学専攻

平成 29 年度版	<a href="#">機械・電気・制御情報本科4年生から生産システム専攻2年生</a> 
平成 28 年度版	<a href="#">機械・電気・制御情報本科4年生から生産システム専攻2年生</a> 
平成 27 年度版	<a href="#">機械・電気・制御情報本科4年生から生産システム専攻2年生</a> 

平成 26 年度版	<a href="#">機械・電気・制御情報本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a> 
平成 25 年度版	<a href="#">機械本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a>  <a href="#">電気本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a>  <a href="#">制御情報本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a> 
平成 24 年度版	<a href="#">機械本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a>  <a href="#">電気本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a>  <a href="#">制御情報本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a> 
平成 23 年度版	<a href="#">機械本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a>  <a href="#">電気本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a>  <a href="#">制御情報本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a> 
平成 22 年度版	<a href="#">機械本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a>  <a href="#">電気本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a>  <a href="#">制御情報本科 4 年生から生産システム専攻 2 年生</a> 

#### 物質工学専攻

平成 29 年度版	<a href="#">物質本科 4 年生から物質工学専攻 2 年生</a> 
平成 28 年度版	<a href="#">物質本科 4 年生から物質工学専攻 2 年生</a> 
平成 27 年度版	<a href="#">物質本科 4 年生から物質工学専攻 2 年生</a> 
平成 26 年度版	<a href="#">物質本科 4 年生から物質工学専攻 2 年生</a> 
平成 25 年度版	<a href="#">物質本科 4 年生から物質工学専攻 2 年生</a> 
平成 24 年度版	<a href="#">物質本科 4 年生から物質工学専攻 2 年生</a> 

平成 23 年度版	<a href="#">物質本科 4 年生から物質工学専攻 2 年生</a> 
平成 22 年度版	<a href="#">物質本科 4 年生から物質工学専攻 2 年生</a> 

#### 経営情報工学専攻

平成 29 年度版	<a href="#">経営情報本科 4 年生から経営情報工学専攻 2 年生</a> 
平成 28 年度版	<a href="#">経営情報本科 4 年生から経営情報工学専攻 2 年生</a> 
平成 27 年度版	<a href="#">経営情報本科 4 年生から経営情報工学専攻 2 年生</a> 
平成 26 年度版	<a href="#">経営情報本科 4 年生から経営情報工学専攻 2 年生</a> 
平成 25 年度版	<a href="#">経営情報本科 4 年生から経営情報工学専攻 2 年生</a> 
平成 24 年度版	<a href="#">経営情報本科 4 年生から経営情報工学専攻 2 年生</a> 
平成 23 年度版	<a href="#">経営情報本科 4 年生から経営情報工学専攻 2 年生</a> 
平成 22 年度版	<a href="#">経営情報本科 4 年生から経営情報工学専攻 2 年生</a> 

#### 学習・教育到達目標 対応科目一覧

##### 平成 29 年度

- [「生産システム工学」教育プログラム](#) 
- [「物質工学」教育プログラム](#) 
- [「経営情報工学」教育プログラム](#) 

##### 平成 28 年度

- [「生産システム工学」教育プログラム](#) 
- [「物質工学」教育プログラム](#) 
- [「経営情報工学」教育プログラム](#) 

##### 平成 27 年度

- [「生産システム工学」教育プログラム](#) 
- [「物質工学」教育プログラム](#) 

- [「経営情報工学」教育プログラム](#) 

## 平成 26 年度

- [「生産システム工学」教育プログラム](#) 
- [「物質工学」教育プログラム](#) 
- [「経営情報工学」教育プログラム](#) 

## 教育点検の仕組み

### 教育点検

教育活動の実態を把握し、点検評価する体制として自己点検評価委員会が設けられている。この委員会は、校長または組織・運営検討委員会の指示により、本校の教育および支援活動に関する資料やデータを収集し、報告書を作成している。これらの報告書は、刊行物や Web で公表されるとともに、学科・専攻科・部署および個々の教員の教育活動およびその支援活動の改善に反映されている。

授業の内容と水準およびその方法についての点検は、学科内および学科間教員連絡ネットワークによって点検と改善が行われている。

[継続的教育改善システム 教員間連絡ネットワーク](#)

\*入試形態(URL は宇部高専 HP より引用)

[本科入学者募集要項 \(令和 3 年度\)](#)

[編入学者募集要項 \(令和 3 年度\)](#)

[専攻科募集要項【令和 2 年 4 月 25 日改訂版】](#)

\*試験状況及び偏差値や倍率(表及び URL は宇部高専 HP より引用)

偏差値 60

本科

令和 2 年度入学試験実施状況

学科	合計						
	募集人員	志願者数		受験者数		合格者数	
機械工学科	40	70	(4)	69	(4)	43	(4)
電気工学科	40	62	(4)	61	(4)	43	(3)
制御情報工学科	40	84	(16)	84	(16)	42	(10)
物質工学科	40	50	(31)	50	(31)	43	(30)

経営情報学科	40	92	(65)	91	(64)	43	(35)
計	200	358	(120)	355	(119)	214	(82)

( )内は女子で内数

#### 平成 31 年度入学試験実施状況

学科	合計						
	募集人員	志願者数		受験者数		合格者数	
機械工学科	40	72	(3)	71	(3)	44	(3)
電気工学科	40	44	(2)	43	(2)	43	(1)
制御情報工学科	40	81	(8)	80	(8)	44	(4)
物質工学科	40	62	(23)	62	(23)	43	(18)
経営情報学科	40	78	(59)	76	(57)	43	(39)
計	200	337	(95)	332	(93)	217	(65)

( )内は女子で内数

#### 平成 30 年度入学試験実施状況

学科	合計						
	募集人員	志願者数		受験者数		合格者数	
機械工学科	40	50	(1)	50	(1)	43	(1)
電気工学科	40	71	(5)	68	(5)	43	(4)
制御情報工学科	40	72	(5)	70	(5)	43	(3)
物質工学科	40	61	(26)	60	(26)	43	(22)
経営情報学科	40	65	(45)	65	(45)	42	(33)
計	200	319	(82)	313	(82)	214	(63)

( )内は女子で内数

平成 29 年度入学試験実施状況

学科	合計						
	募集人員	志願者数		受験者数		合格者数	
機械工学科	40	73	(3)	72	(3)	43	(1)
電気工学科	40	47	(4)	47	(4)	43	(2)
制御情報工学科	40	68	(4)	66	(4)	42	(2)
物質工学科	40	73	(26)	73	(26)	42	(20)
経営情報学科	40	54	(34)	54	(34)	43	(33)
計	200	315	(71)	312	(71)	213	(58)

( )内は女子で内数

平成 28 年度入学試験実施状況

学科	合計						
	募集人員	志願者数		受験者数		合格者数	
機械工学科	40	61	(3)	61	(3)	42	(4)
電気工学科	40	49	(2)	48	(2)	42	(2)
制御情報工学科	40	79	(15)	78	(15)	43	(9)
物質工学科	40	59	(18)	58	(18)	42	(15)
経営情報学科	40	69	(50)	66	(47)	43	(32)
計	200	317	(88)	311	(85)	212	(62)

( )内は女子で内数

編入学

学科	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
機械工学科					
電気工学科				1	
制御情報工学科			1		
物質工学科	1	1			2
経営情報学科	1		3		
計	2	1	4	1	2

専攻科

専攻科入学試験実施状況 (2020年度)

\*卒業後の進路状況(表は宇部高専 HP より引用)

進路状況(年度別一覧)

年度	学科等	卒業 者数	就職 者数	就職内訳		求人 数	進学者 数 (大学・ 専攻科)	その他 (含各 種学校 等)
				県 外	県 内			
令 和 元 年 度	機械工学科	41	29	21	8		11	1
	電気工学科	40	31	25	6		9	0
	制御情報工学科	40	31	25	6		7	2
	物質工学科	40	24	11	9		14	2
	経営情報学科	41	26	19	7		13	3
	計	202	141	101	36	3419	54	8
	生産システム工学専攻	21	11	9	2		9	1
	物質工学専攻	1	0	0	0		1	0

	経営情報工学専攻	3	3	2	1		0	0
	計	25	14	11	3	1561	10	1
平成 30年 度	機械工学科	42	23	14	9		16	3
	電気工学科	39	31	24	7		8	0
	制御情報工学科	42	31	24	7		8	3
	物質工学科	41	23	19	4		15	3
	経営情報学科	37	28	15	13		7	2
	計	201	136	96	40	3,266	54	11
	生産システム工学専攻	16	13	10	3		3	0
	物質工学専攻	5	4	3	1		1	0
平成 29年 度	経営情報工学専攻	3	2	2	0		1	0
	計	24	19	15	4	1,573	5	0
	機械工学科	39	30	16	14		8	1
	電気工学科	37	26	24	2		11	0
	制御情報工学科	37	26	21	5		11	0
	物質工学科	36	32	20	12		4	0
	経営情報学科	36	31	19	12		5	0
	計	185	145	100	45	2,985	39	1
平成 29年 度	生産システム工学専攻	24	18	11	7		6	0
	物質工学専攻	4	2	1	1		2	0
	経営情報工学専攻	4	4	3	1		0	0
	計	32	24	15	9	1,368	8	0

平成 28年 度	機械工学科	40	25	16	9		14	1
	電気工学科	39	29	24	5		9	1
	制御情報工学科	37	28	19	9		9	0
	物質工学科	39	25	13	12		13	1
	経営情報学科	42	32	20	12		9	1
	計	197	139	92	47	3,029	54	4
	生産システム工学専攻	27	16	11	5		10	1
	物質工学専攻	5	5	3	2		0	0
	経営情報工学専攻	4	3	0	3		1	0
	計	36	24	14	10	1,412	11	1

#### 進路状況(大学編入学一覧)

入学年度 大学名	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	計
秋田大学		1[1]				1[1]
大分大学					1	1
大阪大学	2					2
岡山大学		3	1	1	2	7
鹿児島大学					1	1
九州大学	1	1	1	2	1	6
九州工業大学	5	3	4	6	2	20
京都工芸繊維大学				2	1	3
熊本大学	2	4	1	2	1	10

佐賀大学			1[1]			1[1]
信州大学		1				1
千葉大学			1	1	3 (1)	5 (1)
東京工業大学		1	1[1]			2[1]
徳島大学				1		1
富山大学	1[1]					1[1]
豊橋技術科学大学	3	5[2]	1	7	7	23[2]
長岡技術科学大学	2	3	3		1	9
広島大学	2	4		2	2	10
宮崎大学	1		1			2
福井大学		1				1
福島大学					1	1
新潟大学			1			1
山口大学				2[1]	2[1]	4[2]
北九州市立大学					1	1
近畿大学		1				1
大阪経済大学		1				1
九州産業大学		1				1
宇部高専専攻科	33	24	23	28	27	135
大島商船高専専攻科					1	1
計	52[1]	54[3]	39[2]	54[1]	54[2]	255[10]

[ ]は外国人留学生



	科	科	工 学 科	科	学科		シ ス テ ム 工 学 専 攻	工 学 専 攻	情 報 工 学 専 攻	
建設業		1	3(1)		1(1)	5(2)				
食 料 品・飲料				4(1)	1(1)	5(2)				
織 維 製 品										
化学・石 油製品	13	7	3(1)	14(6)	1(1)	38(8)	1		1(1)	2(1)
鉄鋼・非 鉄・金属 製品		1	2(1)			3(1)	1			1
生産・業 務用機 械器具	4 (1)	3	1			8(1)	1			1
輸 送 機 械器具	2	1	1		1	5	2			2
電 子 部 品製造		1	2 (1)	2 (2)		5 (3)	1		1	2
電 気 ・ 情 報通信	2	4	2		1(1)	9(1)	2			2
印 刷 関 連業		2		1(1)		3(1)				

	その他	2	1(1)	1	1(1)		5(2)				
	小計	23(1)	20(1)	12(3)	22(11)	4(3)	81(19)	8		2(1)	10(1)
	電気・ガス・水道	2	4	2			8	1			1
	情報通信業		4	14 (4)		16(9)	34(13)	1		1(1)	2(1)
	運輸・郵便業	1			1(1)	2(1)					
	卸売・小売業										
	金融・保険業					1(1)	1(1)				
	サービス業 (学術・研究・医療・福祉含む)	2(1)	2		2(2)	1(1)	7(4)	1			1
	公務										
	その他	1				2(2)	3(2)				
	計	29(2)	31(1)	31(8)	24(13)	26(18)	141(42)	11		3(2)	14(2)

0は女子内数